

平成30年11月1日

環境への取組方針

基本理念

一般社団法人いしかわエネルギーマネジメント協会は、石川県全域における企業などを対象に省エネルギーをはじめ、エネルギーに関する業務の効率化をご提案します。

行動指針

企業の発展と二酸化炭素排出量の削減に伴う地球温暖化防止に寄与し、石川県全域の中小企業などの経済的発展や技術の向上を図る活動を行ない、各種相談や情報を集約化することを目的とし、中小企業のあらゆるエネルギー効率の改善に対して最適な解決策を提供します。

そして、私たちが行うサポートを通して、皆さんと共に、将来世代に持続可能な社会を残します。

- ① 専門家による、「無料省エネ診断」を実施し、企業の省エネに対する意識向上を図ります。
- ② 省エネ設備導入の相談提案を行う事で、省エネ効果と効率改善を支援いたします。
- ③ 再生可能エネルギーの推進を行います。

平成30年11月1日

一般社団法人

いしかわエネルギーマネジメント協会

理事長 清水 義博

■ 環境負荷低減の取組

当協会では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一	二酸化炭素の総排出量 14,825 (kg-CO ₂) を、29年を基準として年1%の削減目標で31年までに 14,528 (kg-CO ₂) に削減する。
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① エアコンのフィルターを年に数回は清掃する。 ② 空調と照明管理者を決める方向で検討する。 ③ 冷房温度・暖房温度の管理をこまめにする。 ④ 必要以外の時は、パソコンの電源を OFF にする。 ⑤ 業務終了時は、パソコンの電源を OFF にする。 ⑥ 季節に応じ、外気を利用してエアコンの使用時間を削減する。 ⑦ 光の調整は、極カブラインド等を活用して行うようにする。 ⑧ 必要以外の時は、シュレッダーを OFF にする。 ⑨ 照明のカバーは、年に数回は清掃する。 ⑩ ウォームビズ・クールビズを徹底する。 ⑪ 個人使用の暖房機器の使用は極力避ける。

目標二	一般廃棄物の総排出量 400 (kg) を、29年を基準として年1%の削減目標で31年までに 392 (kg) に削減する。
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物の分別を(可燃ごみ・不燃ごみ・コピー用紙・ペット)に分別する。 ② シュレッダーを使用する前に、書類を必要かどうかの確認をする。 ③ 書類整理の際、ファイルは再利用する。 ④ 事務所内の廃棄物の発生制御に取り組む

目標一3	コピー用紙の総使用量（枚数）を、29年を基準として年1%の削減目標で31年までに29,400枚に削減する。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① コピーは必要枚数を確認し、無駄をなくす。 ② 会議等はプロジェクターを活用し、極力ペーパーレスにする。 ③ 問題がない場合は、両面コピーを活用する。 ④ 問題がない場合は、使用済み用紙の裏面活用をする。

目標一4	石川県全域における企業などを対象に省エネルギーをはじめ、エネルギーに関する業務の効率化を提案する。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 「無料省エネ診断」を実施し企業の省エネ意識向上を図る。 ② 診断後サポートとして省エネ設備導入の相談提案を行う。 ③ 再生可能エネルギーの推進を行う。 ④ 最適な解決策に関して、補助金情報のサポートを行う。 ⑤ 省エネ改善だけでなく中小企業診断士等による経営改善も行う。 ⑥ いしかわ事業者版環境ISOの取得に関して助言する。

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、事務局長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全職員、協会メンバーが「具体的な取組」を実行します。